

## 再雇用者に朗報

## 「同じ業務での賃下げは違法」との判決!

すごい  
判決!神鋼も早く  
実施を!

いま社内では現役時の約6割の年収で再雇用されています。神鋼にはこの格差を合理化できる「特段の事情」は全くありません。現場では安全・安定操業・品質保証・技能継承などでベテラン社員の経験・智恵・技能が必要不可欠なものとして生産システムに組み込まれています。

わたしたちは要求します。

○現役時と同じ業務・働き方(例・交代勤務の継続)ならば、現役時と同じ賃金を。

○一方で現役時と同じでは、きついと変更を希望される方もいます。年齢に見合った負荷の少ない仕事への変更は必要です。その際も、「再雇用者賃金制度」ではなくて、その仕事に相応しい同一労働・同一賃金の原則で水準を決めること。

＜労働契約法20条の内容＞  
有期契約労働者(契約社員など)と無期契約労働者(正社員など)で職務の内容や責任が同じならば、賃金など労働条件に不合理な差をつけることを禁じる

「仕事があるだけでも有難いと思え」とばかりに賃下げを当然としてきた会社の姿勢をくつがえしたのです。賃金格差は再雇用者に限らず、正社員と非正規労働者間、本体と下請け関連会社の労働者間など周りにいっぱいあります。

「同一労働・同一賃金」が国会でも論じられるようになった今日、格差問題の改善を願っている労働者や組合にとつて闘いの武器となる、画期的な判決です。

## 神鋼も早急に格差是正を!

展  
望

NO. 190

(発行)

日本共産党  
神戸製鋼委員会

〔連絡先〕

(住所)

神戸市兵庫区  
新開地3-4-20

(電話)

078-577-6255

(FAX)

078-577-2240

読者の未来を照らす  
しんぶん 赤旗日刊:月 3,497円  
日曜版:月 823円

## 上工程移設に関し要求します

このたび、上工程集約に伴う配置先の人数や通勤方法などの具体的な計画が発表され、対象職場では個別面談が進行中です。

しかしながら上司との面談ではひとりり答えなければならぬため、率直に不安や意見、要望が表明できない組合員もいると思われまします。そういう時こそ組合の出番です。組合は対象者一人ひとりに寄り添い、それぞれ個別の問題でも組合が交渉する機会をつくるべきではないでしょうか。

なお現計画では製鉄室・製鋼室から圧延室への配置はないようですが、有給休暇取得のための要員増に向けて、希望者がいれば積極的に検討すべきです。

また協力会についても、一部の会社では労働者への説明が始まっていますが、協力会まかせにせず、神鉄構内で働く全労働者に対して神鋼が雇用の場を確保するよう責任ある対応を求めます。

神鉄で働く仲間みなさん、一人で悩まず、まわりの労働者同士で励まし合い、ひとりの退職者も出さないよう共に頑張りましょう。

## 経営責任を問う

「仕事はこんなに忙しくて、必死にやっているのに、なんで赤字なんだ。」神鉄現場でよく聞かれる声です。

最近、経営責任が問われる事態が多く発生しています。海外展開における巨額の特別損失。幹部クラスの3件の横領事件(一億円に及ぶものあり!)。更に直近に表面化した、バネ用ステンレス鋼線の強度改ざん事件。もう一度、厳しく経営責任を自覚して立て直さないうことには、現場の苦労は報われません。

課題は多いですが、大事なことは、イエスマンが横行しない、異見歓迎の自由で活発な職場をつくることです。そのために人事制度や労働条件を、それにふさわしい人間らしいものに変えていくことが求められています。

一律アップしたが、  
もの足りなかった春闘

今年の春闘は、「2年間で2千5百円」の回答で妥結。職場では「低いなー。もの足りない!」との声がたくさん聞かれました。

一方で、配分の仕方では前進がありました。前回2014年は、「限られた原資は有効に活用すべき」として限定された層のみに配分されていました。今年はこの考え方から転換して一律のベースアップとなりました。

さらに「非管理職の中堅・ベテラン層」や「子育て世代」への重点配分の要求を行い、今年度での実現は成らなかったものの、今後継続して協議することになりました。一日も早い具体化を要望します。

集め方(消費税 10%は先送りではなく中止を。増税は富裕層に、大企業減税は中止) 使い方(福祉と教育の充実) 働き方(派遣から正社員へ派遣法抜本改正、最低賃金アップ、残業時間の上限を法律で規制する)

# 参院選 安倍政治の暴走ストップを!



## 安倍政治とは?

第二次安倍政権が発足して3年半。この間の政治はどんなものだったでしょうか?  
●憲法違反の安保法制Ⅱ戦争法を強行。これは多数党であっても憲法の枠組みに反する政治をしてはならないという「立憲主義」を乱暴に踏みこむものです。

●「世界で一番、企業が活動しやすい国」をつくるというアベノミクスを推進。その結果、大企業は史上最高の利益をあげたが、労働者・国民にはその恩恵が届かず、格差と貧困は拡大。その破たんは明らかです。

●「聖域をまもる」「情報公開」という国会決議に反するTPPの推進、沖縄県民の民意を無視した「辺野古新基地建設」の強行、国民の多数が反対している「原発再稼働」の実施。これらは国民の声を傾けない強権的な政治そのものです。

●現憲法の「平和主義・民主主義・個人の尊厳」を敵視する憲法改正を狙う。

## 安倍政治NO! 政治のチェンジを!

安倍首相は今回の参院選は、これまでの選挙と同様に、争点を経済問題一点に絞って選挙を戦い、多数を取れば、強権政治を推進しようとしています。

日本共産党はこれを許さず、安倍政権の政治全体を問う選挙にして、政治のチェンジを訴えて戦います。

○安保法制Ⅱ戦争法を廃止。立憲主義をまもり、憲法の生きたる政治を。

○大企業を優遇し、貧困と格差を広げてきた安倍経済政策を国民本位のものに。  
①税金の集め方②税金の使い方③働き方の3つのチェンジを。

○基地のない平和な沖縄へ、辺野古基地建設は中止し、普天間基地の無条件撤去を。憲法9条にもとづく「平和の外交戦略」を推進。

## 参議院選挙一口メモ

- 今回は、総定数242の半数121(比例代表48、選挙区73)を選出。
- 比例代表は有権者が政党名又は候補者名のいずれかを書いて投票し、両者の票数の合計で、各党の議席数が決まり、当選者は得票の多い候補者順。
- 選挙区はそれぞれの定数を選出。兵庫選挙区は定数が1増えて3名に。
- 選挙権が20歳↓18歳に下げられた。



参議院議員  
大門みきし



党国會議員団兵庫事務所長  
金田峰生

# 野党共闘の勝利と日本共産党の前進で政治のチェンジを!

## 参院選、全ての1人区で野党共闘

昨年9月に安保法制を強行した安倍政権に反対し、広範な人々が立ち上がりました。これに背中をおされて野党共闘が前進し、野党が「安保法制廃止・立憲主義をまもる」を土台に反安倍の広範な政策で一致し、参院全ての1人区で統一候補を擁立しました。野党と市民が結束して、安倍政権を倒す... 戦後政治で初めての「国民の手で政治をつくる」新しい歴史が始まっています。

32の1人区のすべてで統一  
香川では共産に一本化

◎...野党統一が決定  
○...複数区



あなたの故郷で話題になっているかも?

## 未来を決めるのはわたしたちだ

多くの人が声を挙げたのはなぜでしょうか。「政治は政治家に任せておいていいのだろうか。主権者は一人ひとりの私たちではないのか。私たちが声をあげてこそほんものの民主主義だ。そうすれば政治は変わる。希望がひろがる。選挙に行こう。」  
主権者として主体的に選挙に関わろうとする、まさに市民革命です。  
多くの人々の願い実現のために、野党共闘の推進力である日本共産党は全力をあげます。いっしょに頑張りましょう。

260年続いた徳川幕府が倒れたのは、直前に殺し合いまでした薩摩と長州が同盟を結んだからです。

その領域まで踏み込んできた共産党の志位さんはすごい。今度の選挙は、野党共闘の要としての共産党に期待しています。

(野党統一候補が実現した石川県で県議会議員を12期つとめた元自民党員金沢博さん)

